



Sun x64 サーバーにプリインストール された Windows Server 2003 R2 オペ レーティングシステムご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

部品番号 820-4306-10
2008 年 2 月、改訂 01

本書についてのご意見・ご感想は、<http://www.sun.com/hwdocs/feedback> のフォームを使って弊社までお送りください。

Copyright © 2008 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

本製品には Sun Microsystems, Inc. の機密情報および企業秘密が含まれています。Sun Microsystems, Inc. の書面による事前の許可なく使用、公開、または複製することを禁じます。

本製品にはサードパーティーによって開発された素材が含まれている可能性があります。Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、Java、Solaris、および Sun Fire は、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft は Microsoft Corporation またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Windows は Microsoft Corporation またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。AMD は Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。

本製品は、米国輸出管理法の対象であり、これらの法律により管理されます。また、その他の国の輸出または輸入に関する法律の対象となる可能性があります。原子力、ミサイル、生物化学兵器、または海洋核戦力の最終用途での本製品の使用、またはそれらに携わるエンドユーザーによる本製品の使用は、直接あるいは間接を問わず、固く禁じられています。米国の通商禁止国または輸出禁止リストに掲載されている団体、禁止対象の個人や特別に指定された国の国民などに対する輸出または再輸出は固く禁じられています。

Copyright © 2008 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, Etats-Unis. Tous droits réservés.

CE PRODUIT CONTIENT DES INFORMATIONS CONFIDENTIELLES ET DES SECRETS COMMERCIAUX DE SUN MICROSYSTEMS, INC. SON UTILISATION, SA DIVULGATION ET SA REPRODUCTION SONT INTERDITES SANS L'AUTORISATION EXPRESSE, ECRITE ET PREALABLE DE SUN MICROSYSTEMS, INC.

Cette distribution peut des éléments développés par des tiers. Sun, Sun Microsystems, le logo Sun, Java, Solaris, et Sun Fire sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Sun Microsystems, Inc. aux Etats-Unis et dans d'autres pays. Microsoft est une marque de fabrique ou une marque déposée de Microsoft Corporation ou de sa filiale aux Etats-Unis et dans d'autres pays. Windows est une marque de fabrique ou une marque déposée de Microsoft Corporation ou de sa filiale aux Etats-Unis et dans d'autres pays. AMD est une marque de fabrique ou une marque déposée de Advanced Micro Devices.

Ce produit est soumis à la législation américaine sur le contrôle des exportations et peut être soumis à la réglementation en vigueur dans d'autres pays dans le domaine des exportations et importations. Les utilisations finales, ou utilisateurs finaux, pour des armes nucléaires, des missiles, des armes biologiques et chimiques ou du nucléaire maritime, directement ou indirectement, sont strictement interdites. Les exportations ou réexportations vers les pays sous embargo américain, ou vers des entités figurant sur les listes d'exclusion d'exportation américaines, y compris, mais de manière non exhaustive, la liste de personnes qui font objet d'un ordre de ne pas participer, d'une façon directe ou indirecte, aux exportations des produits ou des services qui sont régis par la législation américaine sur le contrôle des exportations et la liste de ressortissants spécifiquement désignés, sont rigoureusement interdites.

L'utilisation de pièces détachées ou d'unités centrales de remplacement est limitée aux réparations ou à l'échange standard d'unités centrales pour les produits exportés, conformément à la législation américaine en matière d'exportation. Sauf autorisation par les autorités des Etats-Unis, l'utilisation d'unités centrales pour procéder à des mises à jour de produits est rigoureusement interdite.

目次

はじめに v

1. 確認事項 1

2. 出荷時にインストール済みの Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムの初回セットアップ 3

ハードウェアおよびソフトウェア要件 4

サーバーまたはサーバーモジュールへの接続の確立 5

Windows セットアップに関するお客様情報の提供 7

Sun Link を使用したアップデートの取得 10

3. 既知の注意事項 11

リカバリメディアから Windows OS をインストールした後、多言語ユーザーインターフェースパックが見つからない (6631191) 11

対処方法 12

出荷時にインストール済みの Windows OS で AMD PowerNow! 機能を利用できない (6644504) 13

対処方法 13

A. Windows Server 2003 オペレーティングシステムのリカバリ 15

はじめに

本書では、Sun x64 サーバーに出荷時にインストール済みの Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムの初回セットアップについて説明します。

製品のアップデート

出荷時にインストール済みの Windows Server 2003 R2 オペレーティングシステムおよび Sun x64 サーバーのダウンロード可能な製品アップデートについては、次を参照してください。

<http://www.sun.com/windows>

関連ドキュメント

出荷時に Windows Server 2003 R2 SP2 がインストール済みのサーバーには、次のドキュメントが付属しています。

- ご使用の手引き

Windows Server 2003 オペレーティングシステムの初回セットアップを実行する前に、このガイドをお読みください。

- Sun x64 サーバー Windows Server 2003 R2 リカバリインストールガイド

システムの注文にオプションのリカバリメディアキットが含まれている場合は、このドキュメントの手順に従ってシステムを工場出荷時のデフォルトイメージに戻します。オプションのリカバリメディアキットが含まれていない場合は、Sun サポート担当者にお問い合わせください。

表記上の規則

書体*	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、および画面上のコンピュータ出力を示します。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 % You have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力とは区別して示します。	% su Password:
AaBbCc123	書名、新しい用語、強調する語句、および変数を示します。変数の場合には、実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	『User's Guide (ユーザーズガイド)』の第 6 章を参照してください。 これらはクラスオプションと呼ばれます。 これを行うには、スーパーユーザーである必要があります。 ファイルを削除するには、rm <ファイル名> と入力します。

* ご使用のブラウザの設定によっては、表示内容が多少異なる場合もあります。

Sun テクニカルサポートの連絡先

サーバーに関して、本書に記載されていないテクニカルな質問がある場合は、次のサイトをご利用ください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

「Support (サポート)」メニューにある「Knowledgebase (ナレッジベース)」へのリンクを参照してください。

Sun テクニカルサポートに連絡する前に、次の情報をご確認ください。これにより、問題を解決するための支援が可能になります。

- 問題の内容 (問題が発生した状況、操作への影響など)
- コンピュータの種類、オペレーティングシステムのバージョン、製品のバージョン (パッチや問題に影響を及ぼしている可能性のある他のソフトウェアを含む)
- 問題を再現するための詳細な手順
- エラーログまたはコアダンプ

サードパーティーの Web サイト

Sun 社は、本書で挙げているサードパーティーの Web サイトの利用について責任を負いません。また、当該サイトまたはリソースから入手可能なコンテンツや広告、製品またはその他の素材を推奨したり、責任あるいは法的義務を負うものではありません。さらに、他社の Web サイトやリソースに掲載されているコンテンツ、製品、サービスなどの使用や依存により生じた実際の、または疑念的な損害や損失についても責任を負いません。

コメントをお寄せください

Sun 社は、ドキュメントの改善を常に心がけており、皆様のコメントや提案を歓迎いたします。フィードバックは次のサイトから送信してください。

<http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

フィードバックには、本書のタイトルと部品番号を記載してください。

『Sun x64 サーバーにプリインストールされた Windows Server 2003 R2 オペレーティングシステムご使用にあたって』、部品番号 820-4306-10

確認事項

システムに初めて電源を投入する前に、次の情報を確認してください。

- ご使用の手引き

これは、システムに付属しています。Windows Server 2003 オペレーティングシステムの初回セットアップを実行する前に、このガイドをお読みください。

- 第 2 章、「[出荷時にインストール済みの Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムの初回セットアップ](#)」(3 ページ)。
- 使用しているプラットフォームの『[ご使用にあたって](#)』。最新情報が記載されています。

出荷時にインストール済みの Microsoft Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムの初回 セットアップ

この章では、出荷時にインストール済みの Microsoft Windows Server 2003 R2 オペレーティングシステムの初回セットアップを完了する方法について説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- 「ハードウェアおよびソフトウェア要件」(4 ページ)
- 「サーバーまたはサーバーモジュールへの接続の確立」(5 ページ)
- 「Windows セットアップに関するお客様情報の提供」(7 ページ)
- 「Sun Link を使用したアップデートの取得」(10 ページ)

ハードウェアおよびソフトウェア要件

先へ進む前に、ケーブル接続などシステムの物理的な設置を完了してください。設置する手順については、システムに付属の『設置マニュアル』を参照してください。

また、Windows オペレーティングシステムがインストールされているディスクドライブを RAID アレイの一部として設定することもできます。出荷時は、このドライブは RAID として設定されていません。ディスクを RAID の一部にする場合にドライブ上のデータを保持するには、ドライブをミラー化 RAID セット (ハードウェア RAID レベル 1 ともいいます) に追加します。この作業は、Windows オペレーティングシステムの初回セットアップの前または後に実行できます。詳細については、本書の表 2-1 を参照してください。

表 2-1 RAID 設定情報の参照先

製品	RAID 情報
Sun Blade X6220 サーバーモジュール	『Sun Blade X6220 Server Module Windows OS Installation Guide (Sun Blade X6220 サーバーモジュール Windows OS インストールガイド)』および『x64 Servers Utilities Reference Manual (x64 サーバーユーティリティリファレンスマニュアル)』を参照してください。
Sun Blade X6250 サーバーモジュール	『Sun StorageTek RAID Manager Software User's Guide (Sun StorageTek RAID マネージャソフトウェアユーザーズガイド)』の「Building a RAID Volume (RAID ボリュームの構築)」を参照してください。
Sun Blade X8440 サーバーモジュール	『Sun Blade 8000 Series Installation Guide (Sun Blade 8000 シリーズ設置マニュアル)』を参照してください。
Sun Fire X4150 サーバー	『Sun Fire X4150 Server Installation Guide (Sun Fire X4150 サーバー設置マニュアル)』および Sun Fire サーバーホストバスアダプタのドキュメントを参照してください。
Sun Fire X4450 サーバー	『Sun Fire X4450 Server Installation Guide (Sun Fire X4450 サーバー設置マニュアル)』および Sun Fire サーバーホストバスアダプタのドキュメントを参照してください。
Sun Fire X4600 M2 サーバー	『Sun Fire X4600 and Sun Fire X4600 M2 Windows Operating System Installation Guide (Sun Fire X4600 および Sun Fire X4600 M2 サーバー Windows OS インストールガイド)』および『x64 Servers Utilities Reference Manual (x64 サーバーユーティリティリファレンスマニュアル)』を参照してください。

注 - 各製品には、OS のブートディスクを挿入できる HDD ベイが最低 2 つあります。しかし、インストールの対象とするドライブは、BIOS ブート順序で最初にリストされているドライブである必要があります。BIOS ブート順序を確認または変更する方法については、使用している製品のドキュメントを参照してください。

サーバーまたはサーバーモジュールへの接続の確立

出荷時にインストール済みのオペレーティングシステムの初回セットアップを完了するには、サーバーまたはサーバーモジュールに対して次のいずれかのコンソール接続を確立する必要があります。

表 2-2 サーバーまたはサーバーモジュールへの接続

製品	システムへの接続のオプション (1 つのオプションを選択してください。)
Sun Blade X6220 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none">• ドングルケーブルを使用して、VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 または <ul style="list-style-type: none">• ILOM を経由して KVMs 接続を設定します。 『Sun Blade X6220 Server Module Installation Guide (Sun Blade X6220 サーバーモジュール設置マニュアル)』および『Sun Integrated Lights Out Manager (ILOM) 2.0 User's Guide (Sun Integrated Lights Out Manager (ILOM) 2.0 ユーザーズガイド)』を参照してください。
Sun Blade X6250 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none">• ドングルケーブルを使用して、VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 または <ul style="list-style-type: none">• Embedded LOM を経由して KVMs 接続を設定します。 詳細については、『Sun Blade X6250 Server Module Installation Guide (Sun Blade X6250 サーバーモジュール設置マニュアル)』および『Sun Blade X6250 Server Module Embedded Lights Out Manager Administration Guide (Sun Blade X6250 サーバーモジュール Embedded Lights Out Manager 管理ガイド)』を参照してください。
Sun Blade X8440 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none">• ドングルケーブルを使用して、VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 または <ul style="list-style-type: none">• ILOM を経由して KVMs 接続を設定します。 『Sun Blade 8000 Series Installation Guide (Sun Blade 8000 シリーズ設置マニュアル)』を参照してください。

表 2-2 サーバーまたはサーバーモジュールへの接続

製品	システムへの接続のオプション (1つのオプションを選択してください。)
Sun Fire X4150 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 <p style="text-align: center;">または</p> <ul style="list-style-type: none"> • Embedded LOM を経由して KVMs 接続を設定します。 <p>『Sun Fire X4150 Server Installation Guide (Sun Fire X4150 サーバー設置マニュアル)』を参照してください。</p>
Sun Fire X4450 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 <p style="text-align: center;">または</p> <ul style="list-style-type: none"> • Embedded LOM を経由して KVMs 接続を設定します。 <p>『Sun Fire X4450 Server Installation Guide (Sun Fire X4450 サーバー設置マニュアル)』を参照してください。</p>
Sun Fire X4600 M2 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • VGA モニターおよび USB マウスおよびキーボードをシステムに接続します。 <p style="text-align: center;">または</p> <ul style="list-style-type: none"> • ILOM を経由して KVMs 接続を設定します。 <p>『Sun Fire X4600 and Sun Fire X4600 M2 Server Service Manual (Sun Fire X4600 および Sun Fire X4600 M2 サーバーサービスマニュアル)』 および 『Sun Integrated Lights Out Manager (ILOM) 2.0 User's Guide (Sun Integrated Lights Out Manager (ILOM) 2.0 ユーザーズガイド)』を参照してください。</p>

Windows セットアップに関するお客様情報の提供

次の手順に従って、出荷時にインストール済みの Windows イメージを起動し、言語、ライセンス、日付と時刻、およびネットワークに関する Windows オペレーティングシステムの初期設定を指定します。

1. サーバーまたはサーバーモジュールをリセットします。

使用しているプラットフォームのリセット手順については、表 2-3 を参照してください。

表 2-3 サーバーまたはサーバーモジュールのリセットのオプション

製品	サーバーまたはサーバーモジュールのリセットのオプション (1 つのオプションを選択してください。)
Sun Blade X6220 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none">• ILOM Web インタフェースの「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または• ブレード SP の ILOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /SYS または• CMM の ILOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /CH/BL<i>n</i>/SYS <i>n</i> は、シャーシ内のブレードのスロット番号です。 または• ブレードのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオンにします。
Sun Blade X6250 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none">• Embedded LOM Web GUI の「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または• サーバーモジュール SP の ELOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /SYS または• ブレードのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオンにします。

表 2-3 サーバーまたはサーバーモジュールのリセットのオプション

製品	サーバーまたはサーバーモジュールのリセットのオプション (1 つのオプションを選択してください。)
Sun Blade X8440 サーバー モジュール	<ul style="list-style-type: none"> • ILOM Web インタフェースの「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または • ブレード SP の ILOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /SYS または • CMM の ILOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /CH/BL<i>n</i>/SYS <i>n</i> は、シャーシ内のブレードのスロット番号です。 または • ブレードのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してブレードの電源をオンにします。
Sun Fire X4150 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • Embedded LOM Web GUI の「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または • システムのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオンにします。
Sun Fire X4450 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • Embedded LOM Web GUI の「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または • システムのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオンにします。
Sun Fire X4600 M2 サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • ILOM Web インタフェースの「Remote Power Control (リモート電源制御)」タブで、「Reset (リセット)」を選択します。 または • ILOM CLI で、次の文字列を入力します。 reset /SYS または • 適切な順序でシャットダウンした後、システムのフロントパネルにある電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオフにした後、再び電源ボタンを短く (約 1 秒) 押してシステムの電源をオンにします。

BIOS の POST 画面が表示され、その後、「EMS (Emergency Management Services) Detection (EMS (Emergency Management Services) 検出)」ダイアログボックスが表示されます。

ヒント – マウスまたはキーボードが反応しない場合は、デバイスが適切に検出されるまで待機してください。

2. 「EMS Connection Detected (EMS 接続検出)」ダイアログボックスで、「OK」をクリックして、このローカル接続の使用を続行します。

「Welcome to Windows Setup (Windows セットアップへようこそ)」ダイアログボックスが表示されます。

3. 「Next (次へ)」をクリックしてセットアッププロセスを続け、画面上の指示に従います。

次の表に、Windows セットアップのダイアログボックスとそれらを完了するために必要なアクションの概要を、ダイアログボックスが表示される順序で示します。詳細については、『ご使用の手引き』を参照してください。

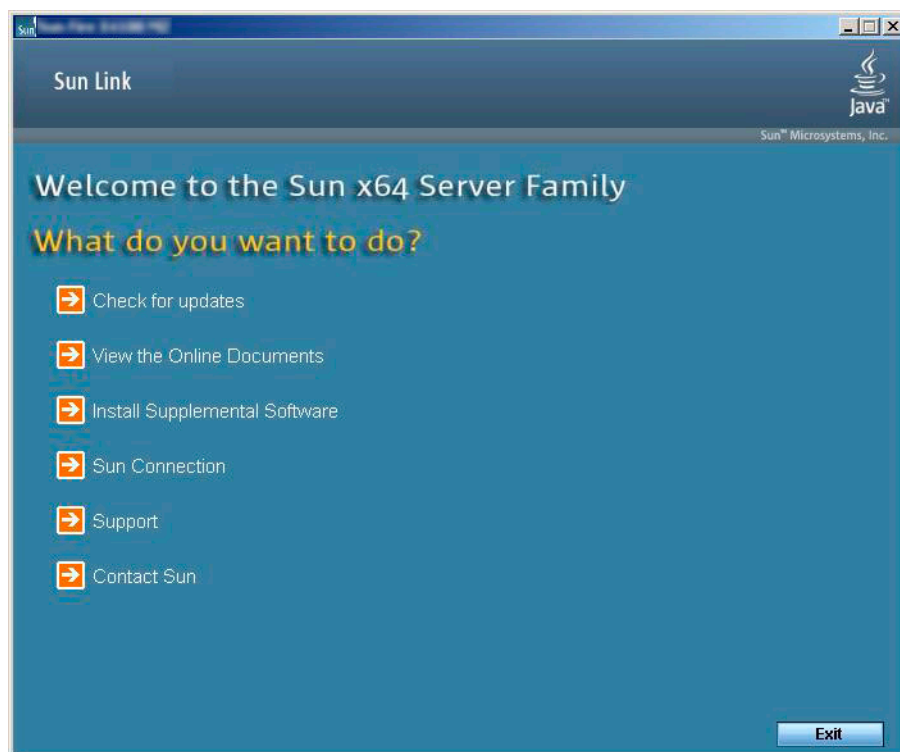
Windows セットアップの画面名	必要なアクション
Welcome to Windows Setup (Windows セットアップへようこそ)	「Next (次へ)」をクリックします。
License Agreement (ライセンス契約)	ライセンス契約を受け入れる場合は、「Next (次へ)」をクリックします。
Regional Language Options (地域言語オプション)	地域と言語の設定を指定した後、「Next (次へ)」をクリックします。
Personalize Your Software (ソフトウェアのパーソナライズ)	名前と組織を入力した後、「Next (次へ)」をクリックします。
Licensing Mode (ライセンスモード)	適切なライセンスモードを選択します。必要に応じて、同時接続数を更新します。「Next (次へ)」をクリックします。 ヒント – クライアントアクセスライセンス (CAL) 数は、購入した数量を超えないようにしてください。
Computer Name and Administrator Password (コンピュータ名と管理者パスワード)	デフォルトのコンピュータ名を受け入れるか、コンピュータ名を入力します。管理者パスワードを入力します。「Next (次へ)」をクリックします。
Date and Time Settings (日付と時刻の設定)	日付、時刻、およびタイムゾーンを指定した後、「Next (次へ)」をクリックします。
Workgroup or Computer Domain (ワークグループまたはコンピュータドメイン)	有効なドメインまたはワークグループを指定した後、「Next (次へ)」をクリックします。

Windows セットアップが完了すると、システムが再起動し、自動的にログオンが行われます。その他のアプリケーションがインストールされ、設定が保存され、システムが再起動します。これで、初回セットアップが完了します。

Sun Link を使用したアップデートの取得

Sun Link アプリケーションは、出荷時にインストール済みの Windows OS に付属しています。「Start (スタート)」メニューからこのアプリケーションにアクセスして、x64 サーバーのアップデートの取得、オンラインドキュメントの参照、および補助的なソフトウェアのインストールを行えます (図 2-1 を参照)。

図 2-1 Sun Link の開始画面



既知の注意事項

この章では、出荷時にインストール済みの Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムおよびリカバリメディアに関する既知の注意事項について説明します。次のセクションがあります。

- 「リカバリメディアから Windows OS をインストールした後、多言語ユーザーインタフェースパックが見つからない (6631191)」 (11 ページ)
- 「出荷時にインストール済みの Windows OS で AMD PowerNow! 機能を利用できない (6644504)」 (13 ページ)

リカバリメディアから Windows OS をインストールした後、多言語ユーザーインタフェースパックが見つからない (6631191)

メモリー構成によっては、リカバリメディアから Windows OS をインストールするときにすべての多言語ユーザーインタフェースパックがインストールされないことがあります。すべてのユーザーインタフェースパックがインストールされたことを確認するには、コントロールパネルから「Add or Remove Programs (プログラムの追加と削除)」を開きます。すべての多言語ユーザーインタフェースパックがインストールされている場合、次のアイテムが表示されます。

- Microsoft Windows スペイン語ユーザーインタフェースパック
- Microsoft Windows スペイン語ユーザーインタフェースパック R2
- Microsoft Windows フランス語ユーザーインタフェースパック
- Microsoft Windows フランス語ユーザーインタフェースパック R2
- Microsoft Windows 繁体字中国語ユーザーインタフェースパック

- Microsoft Windows 繁体字中国語ユーザーインターフェースパック R2
- Microsoft Windows ドイツ語ユーザーインターフェースパック
- Microsoft Windows ドイツ語ユーザーインターフェースパック R2
- Microsoft Windows イタリア語ユーザーインターフェースパック
- Microsoft Windows イタリア語ユーザーインターフェースパック R2
- Microsoft Windows 日本語ユーザーインターフェースパック
- Microsoft Windows 日本語ユーザーインターフェースパック R2
- Microsoft Windows 韓国語ユーザーインターフェースパック
- Microsoft Windows 韓国語ユーザーインターフェースパック R2
- Microsoft Windows 簡体字中国語ユーザーインターフェースパック
- Microsoft Windows 簡体字中国語ユーザーインターフェースパック R2

8つの言語のうちいずれかが表示されない場合は、リカバリメディアの Disk 1 から言語サポートを手動でインストールできます。

対処方法

1. リカバリメディアの Disk 1 を挿入します。
2. Windows エクスプローラを使用して、`d:\mui` に移動します。

`d` は、CD ドライブのドライブ文字です。

次のリストに、言語サポートのファイルを示します。

- スペイン語 = 0c0a.msi
- スペイン語 = 0c0a_r2.msi
- フランス語 = 040c.msi
- フランス語 = 040c_r2.msi
- 繁体字中国語 = 0404.msi
- 繁体字中国語 = 0404_r2.msi
- ドイツ語 = 0407.msi
- ドイツ語 = 0407_r2.msi
- イタリア語 = 0410.msi
- イタリア語 = 0410_r2.msi
- 日本語 = 0411.msi
- 日本語 = 0411_r2.msi
- 韓国語 = 0412.msi
- 韓国語 = 0412_r2.msi

- 簡体字中国語 = 0804.msi
 - 簡体字中国語 = 0804_r2.msi
3. コントロールパネルに表示されない言語ごとに、リストから *language.msi* ファイルと *language_R2.msi* ファイルの両方をダブルクリックしてインストールします。たとえば、スペイン語のサポートをインストールするには、0c0a.msi ファイルと 0c0a_R2.msi ファイルの両方をダブルクリックします。

出荷時にインストール済みの Windows OS で AMD PowerNow! 機能を利用できない (6644504)

AMD ベースのシステムの場合、出荷時にインストール済みの Windows Server 2003 R2 SP2 オペレーティングシステムおよびリカバリメディアに収録されている CPU ドライバでは、AMD PowerNow! テクノロジーがサポートされていません。

対処方法

PowerNow! がサポートされた最新のドライバが、Sun Product Update Web サイトで配布されています。使用しているプラットフォーム用のツールとドライバの CD がある場合には、その CD にも最新のドライバが収録されています。インストール方法については、[表 3-1](#) を参照してください。

ヒント – Sun Link アプリケーションを使用すると、Sun Product Update Web サイトにすばやくアクセスできます。「Start (スタート)」メニューで、「Sun Link — Online Information (Sun Link - オンライン情報)」を選択します。ダイアログボックスが表示されたら、「Check for Updates (アップデートの確認)」をクリックします。使用している製品の Sun Product Update Web ページが表示されます。

表 3-1 最新の AMD CPU ドライバのインストール

製品	指示書
Sun Blade X6220 サーバーモジュール	<p>ツールとドライバの CD を使用する 次のファイルを実行します。 <code>d:\windows\w2k3\packages\InstallPack_version.exe</code> <i>d</i> は CD ドライブのドライブ文字、<i>version</i> はバージョンストリングです。</p> <hr/> <p>Sun Product Update Web サイトからダウンロードする 1. 「Tools and Drivers Platform (ツールとドライバのプラットフォーム)」セクションから、Windows のみのファイルをダウンロードします。 2. ダウンロードしたファイルを解凍します。 3. 次のファイルを実行します。 <code>windows\w2k3\packages\InstallPack_version.exe</code> <i>version</i> は、バージョンストリングです。</p>
Sun Blade X8440 サーバーモジュール	<p>リソース CD を使用する 1. Sun Blade 8000 モジュラーシステムリソース CD (4.0 以降) をダウンロードして、CD に書き込みます。 2. 次のファイルを実行します。 <code>d:\support\drivers\w2k3sp1\x86\DPInst\SunBlade_xxB_AMD_v1_3_1.exe</code> <i>d</i> は CD ドライブのドライブ文字、<i>xx</i> は 32 (32 ビットドライバ) または 64 (64 ビットドライバ) です。</p>
Sun Fire X4600 M2 サーバー	<p>ツールとドライバの CD を使用する 次のファイルを実行します。 <code>d:\windows\w2k3\packages\InstallPack_version.exe</code> <i>d</i> は CD ドライブのドライブ文字、<i>version</i> はバージョンストリングです。</p> <hr/> <p>Sun Product Update Web サイトからダウンロードする 1. 「Tools and Drivers Platform (ツールとドライバのプラットフォーム)」セクションから、Windows のみのファイルをダウンロードします。 2. ダウンロードしたファイルを解凍します。 3. 次のファイルを実行します。 <code>windows\w2k3\packages\InstallPack_version.exe</code> <i>version</i> は、バージョンストリングです。</p>

Windows Server 2003 オペレー ティングシステムのリカバリ

システムの注文にオプションのリカバリメディアキットが含まれている場合は、『Sun x64 サーバー Windows Server 2003 R2 リカバリインストールガイド』の手順に従ってシステムを工場出荷時のデフォルトイメージに戻します。オプションのリカバリメディアキットが含まれていない場合は、Sun サポート担当者にお問い合わせください。

サポートされている Windows リカバリメディアのバージョンは、次のとおりです。

- Microsoft Windows Server 2003 R2 with SP2, Standard Edition
- Microsoft Windows Server 2003 R2 with SP2, Standard Edition 64 ビット
- Microsoft Windows Server 2003 R2 with SP2, Enterprise Edition
- Microsoft Windows Server 2003 R2 with SP2, Enterprise Edition 32 ビット

